

感染症センター

《概要》

当感染症センターは泉佐野市立感染症センターとして、輸入感染症の国内侵入を阻止するため関西国際空港対岸のりんくうタウンに建設され、関西国際空港が開港した1994年10月より稼動している。1997年10月には市立泉佐野病院の新築移転に伴い、りんくう総合医療センターとして総合的に運用されることとなった。

1999年4月施行の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」いわゆる「感染症新法」施行以来、市立泉佐野病院の管轄下に移行。特定感染症指定医療機関として、2003年4月国立国際医療センターが認定を受けるまでは日本唯一、高度安全病床（新感染症まで対応可能）を有しており、全国32医療機関ある第一種感染症指定医療機関でもある。（2009年3月現在 特定感染症指定医療機関：全国3医療機関）

当センターは市立泉佐野病院の1つの組織である。そのため、当センターへの入院受け入れ時には病院内のスタッフによる医療チームの編成が不可欠である。2003年末以来、東南アジアを中心とした地域でH5N1亜型ウイルスによる高病原性鳥インフルエンザは、深刻な被害をもたらす鳥からヒトへの感染伝播も発生し、ヒトの感染者および死亡者が報告されている。（2009年3月現在：WHO公式報告 確定症例累計410名：うち2009年1月～15例、死亡者累計は256名：うち2009年1月～6例である。）WHOによる「世界インフルエンザ事前計画」における警報フェーズではフェーズ3（パンデミックアラート期：ヒトヒト感染は無いが、極めて限定される。）である。厚生労働省は、新型インフルエンザの発生及びまん延防止のために、2007年3月 新型インフルエンザに関する目的別に異なった14種類のガイドライン（フェーズ4以降）を策定し、2007年10月には新型インフルエンザ行動計画（改訂版）が示された。また、大阪府では2008年11月に「新型インフルエンザ対策行動計画」が示された。感染症センターにおいても、これらの指針やガイドラインを参考に検討を重ね、患者搬入後の体制、環境整備、患者対応等を具体的に行動計画に落とし込み、問題を改善しながら詳細なマニュアルを随時作成している。また、実際の稼動時を想定し、防護服をはじめ必要な物品やハード面の整備を行なっている。

平成20年度より玉置俊治センター長が厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症研究事業）「我が国における一類感染症の患者発生時の臨床的対応に関する研究」（代表者 工藤宏一郎）の研究分担者を務めており、その一環として、国立国際医療センター、成田赤十字病院、当院とベトナム、ハノイ市のバクマイ病院との間でテレビ会議システムを構築、第1回のテレビ会議システムを用いた鳥インフルエンザのヒト感染例についてのベトナムから3例の症例呈示と4病院間の症例検討会を2009年3月25日に行った。

1. 感染症センター見学者

日時	所属	人数
4月 7日 (月)	新採用研修医	7名
4月 16日 (水)	関空検疫所	3名
4月 18日 (金)	市立泉佐野保健所 大阪府立急性期総合医療センター	学生3名
5月 2日 (水)	兵庫医科大学 6回生	学生2名
5月 15日 (木)	兵庫医科大学	学生2名
5月 30日 (金)	兵庫医科大学	学生2名
6月 25日 (水)	大阪市立大学医学部	学生1名
6月 27日 (金)	大阪市立大学医学部	学生1名
7月 2日 (水)	NHK	記者1名
7月 10日 (木)	NHK	3名
7月 23日 (水)	関西医科大学 5回生	学生7名 教授1名
8月 4日 (月)	看護学生 病院見学会	看護学生15名
9月 11日 (木)	高知医療センター	看護師4名
11月 25日 (火)	朝日放送 ニュース ユウ	3名
12月 15日 (月)	大阪府在日外国人問題有識者会議の視察	4名
2009年1月 23日 (金)	国立感染症研究所 感染症情報センター	1名
2月 10日 (火)	奈良県立医科大学 4回生	12名
3月 12日 (水)	県立和歌山病院紀北分院	6名

2. 感染症センター 会議及び合同訓練

- 1) 平成20年6月26日 平成20年度関西空港健康危機管理連絡会議 講演会
場所：関西空港検疫所会議所、C I Q合同庁舎5階 会議室
- 2) 平成20年9月22日 感染症連絡会議
場所：市立泉佐野病院 泉佐野保健所、関西空港検疫所
- 3) 平成20年9月30日 関西空港健康危機管理連絡会議 臨時招集
訓練シナリオ予行と検討
場所：C I Q合同庁舎5階 会議室
- 4) 平成20年11月14日 関西空港健康危機管理連絡会議
場所：C I Q合同庁舎4階 会議室
- 5) 平成20年11月27日 新型インフルエンザ検疫対応伝達訓練
場所：C I Q合同庁舎5階 会議室
- 6) 平成21年3月25日 Medical Conference between Japan and Vietnam via e-medicine
場所：市立泉佐野病院 第2会議室

3. 感染症センター入院者 (1994年10月～2009年3月まで)

疾患名	人数
細菌性赤痢	17名
アメーバー赤痢	1名
腸チフス	6名
コレラ	4名
SARS疑似症例	1名
	累計29名

- 感染症法の改訂 (2008年5月12日施行) のより、感染症の類型の見直しがされた。
二類感染症に追加：鳥インフルエンザ (A属血清亜型 H5N1)
四類感染症一部改定：鳥インフルエンザ (H5N1を除く)
「新型インフルエンザ等感染症」が新たに定義された。